

Swing

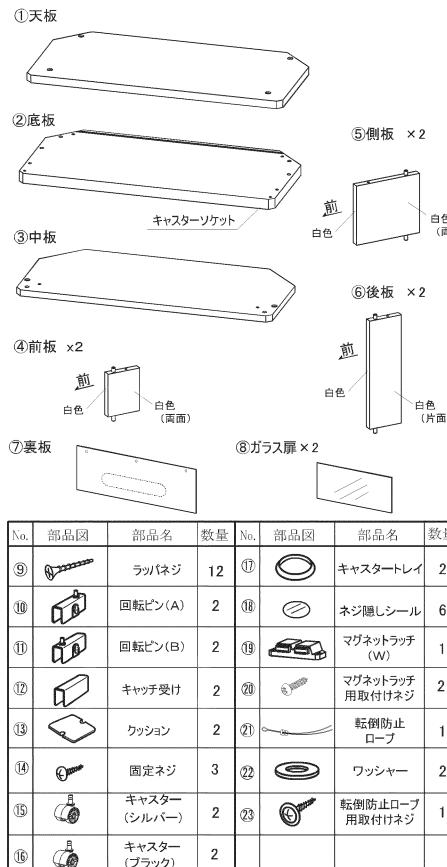
薄型テレビスタンド

AS-CN600-W

組立説明書

部品一覧

◎組み立て前に下記の部品表の全ての部品が揃っているかどうかお確かめください。



ご用意の道具



取り扱い上のご注意

- 直射日光にあてたり、ストーブのそばにおくと光や熱により変色、変形することがありますのでご注意ください。
- この製品にセロテープ、ラベル等を貼らないでください。
(はがすときに表面の化粧面がはがれる場合があります。)

お手入れのしがた

- 汚れをとるときは、乾いた布でふいてください。汚れのひどい時は、中性洗剤をしみ込ませた布をかたつくほったもの、又は家庭用クリーナーで汚れを落としてから、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナーの使用は、変色や色ハガの原因になりますのでおやめください。(化学ぞうきんをご使用の際はその注意書きにしたがってください。)

お買いあげいただきありがとうございます。組み立てる前にこの組立説明書を必ずお読みください。

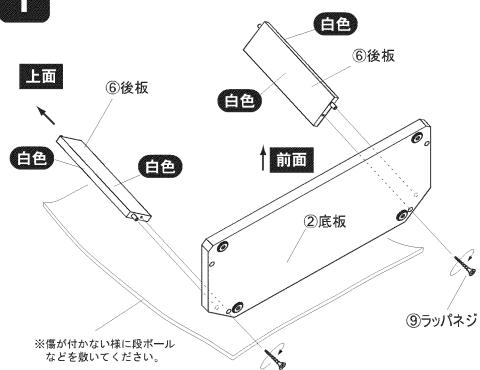
その後大切に保管し、必要なときにお読みください。

朝日本木材加工株式会社

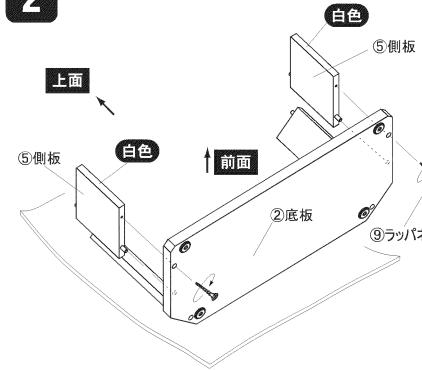
〒440-0071 愛知県豊橋市北島町字北島87番地 TEL (0532)53-3338

※住所電話番号は変更になりますのでご了承ください。

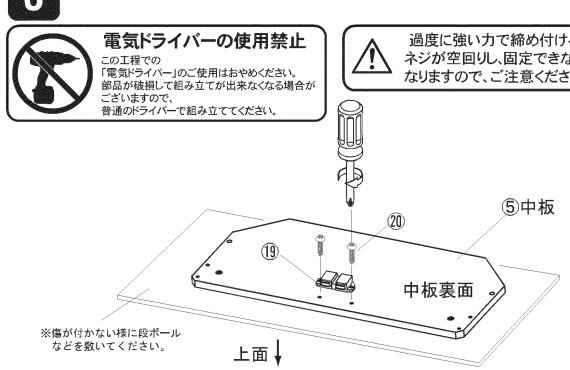
1 底板と後板の組み立て



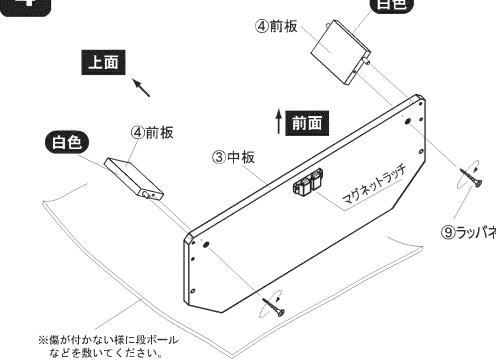
2 底板と側板の組み立て



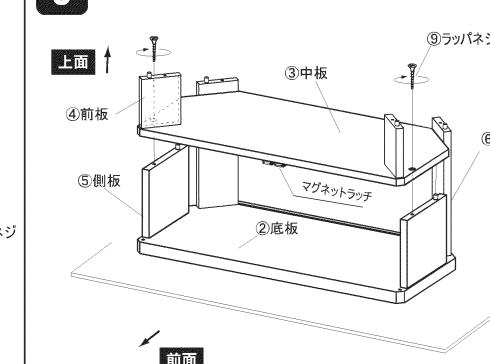
3 中板へ、マグネットラッチの取り付け



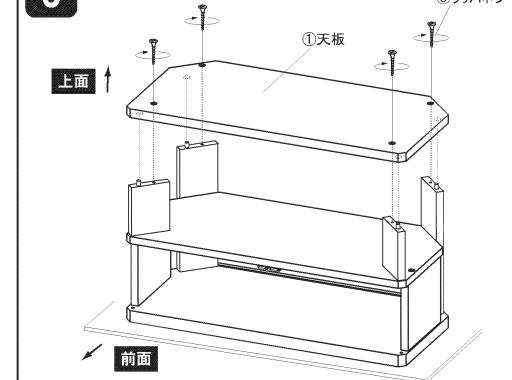
4 中板と前板の組み立て



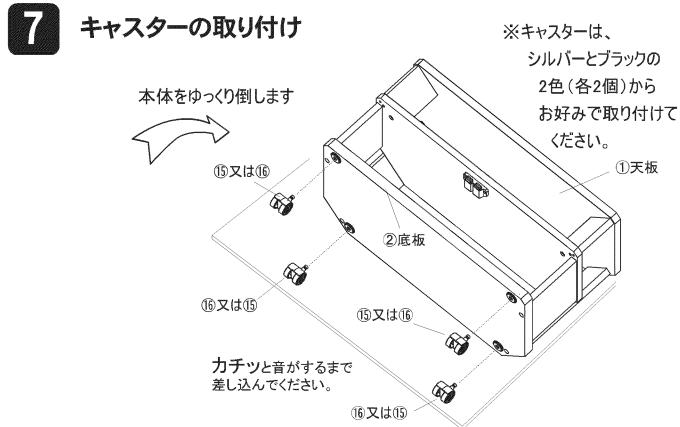
5 中板の組み立て



6 天板の組み立て



7 キャスターの取り付け



※キャスターは、シルバーとブラックの2色(各2個)からお好みで取り付けてください。

8 裏板の組み立て

手順

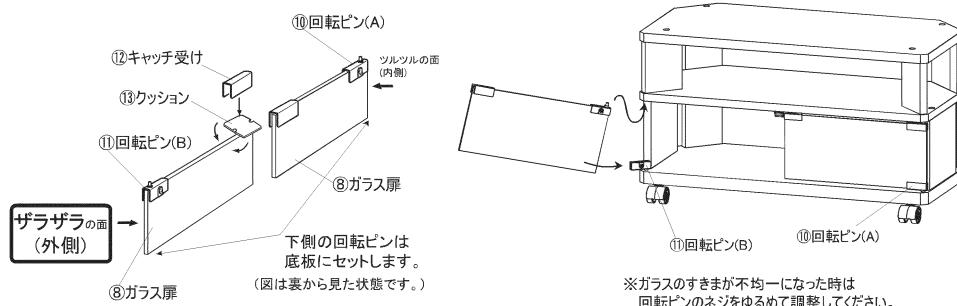
- 本体をゆっくりと起こしてから底板ミゾに合わせて裏板を差し込みます。
(裏板は白の面が内側です。)
- プラスドライバーを用いて固定ねじで3ヶ所締付けます。



9

ガラス扉の組み立て

ガラス扉を図のように2枚セットし、取り付けてください。
(ガラス扉はザラザラの面が外側です。)



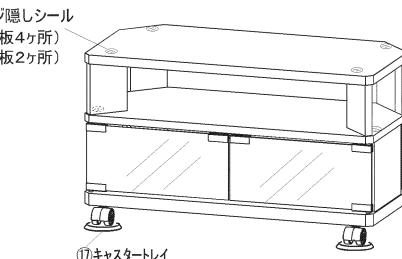
注意

ガラス扉のフィルム面は裏(内側)にしてください。
フィルム面に傷をつけると破損しやすくなり、
けがをする原因となります。

10 完成

【耐荷重】
天板: 10kg以下
棚板: 10kg以下
底板: 10kg以下
総耐荷重: 30kg以下

*この範囲内でお使いください。



※移動される時以外は、必ず
キャスター用トレイをご使用ください。

ありがとうございました。

テレビ転倒防止(前面方向)についてお願い

テレビにお子様が登ったり、揺すったり、押したりされるとテレビが前面方向に倒れるおそれがあります。その際の事故防止と地震等、非常時の安全確保のために、転倒防止を下記にもとづき実施して頂きますようお願い致します。

テレビの転倒防止処置についてはテレビ付属の転倒防止用部品にて対応出来る場合もございます。
テレビの取扱説明書をご参考の上、テレビ付属の転倒防止用部品をテレビ台付属の転倒防止用部品
のどちらか適した方を選択お取付けください。

【テレビの形状により下図の様にお取付けできないものございますので、ご了承ください】



※テレビ側に固定するねじは付属しておりません。

手順 1

テレビ本体のねじまたは、テレビに付属されて
いる転倒防止用金具(固定ねじ・クランプ等)に
ロープをかけます。

※取付穴は壁掛け金具取付用ネジ穴などを使用します。

<テレビ本体のねじの場合> <クランプの場合>



上図の様にロープを結んで取付けをします。

※必要に応じて②ワッシャーをご使用ください。

手順 3

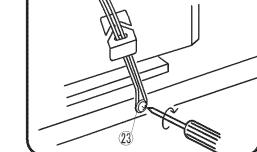
片側と同様にロープを
取付けます。

重要!!!

テレビ内部やコンセントに入らないよう
あまたのロープは巻き付けるまたはテープなどで止めてください。

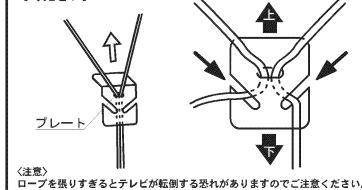
手順 2

ロープがV字状に取付けが出来たらプレートを図の向きに
し、上に引き上げてロープを張ります。ロープが張った
状態でプレートのミゾにロープを引っ掛けたまま固定します。
最後に手順②の転倒防止ロープ用ネジをしっかりと締付け
ください。



手順 4

ロープがV字状に取付けが出来たらプレートを図の向きに
し、上に引き上げてロープを張ります。ロープが張った
状態でプレートのミゾにロープを引っ掛けたまま固定します。
最後に手順②の転倒防止ロープ用ネジをしっかりと締付け
ください。



使用上の注意

説明書には、お使いになるかたや他の人の危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しく設置し
お使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読み
になり、記載事項をお守りください。また、これを保管し必要な時にお読みください。

■表示と図記号について

△警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定
される内容を示しています。

△注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性が想定される内容
および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

△警告

■ テレビやAVラックにぶら下がったり、上に乗せたり、寄りかかったりしないでください
テレビが転倒したり、機器が落了下来たり、こわれたりしてけがの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■ 振動のある場所に置かないでください
振動でテレビが転倒したり機器が落下來かの原因となります。

■ ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所には設置しないでください
テレビが転倒し、けがの原因となります。水平で安定したところに据え付けてください。

■ 部品を改造しないでください

AVラックの強度が保たれなくなりテレビが倒れたり、機器が落ちたりしてけがをする恐れがあります。

△注意

■ 薄型テレビ以外のものを載せないでください
本製品は薄型テレビを置く又は専用AVラックです。
その他のものや重いものを載せないでください。

■ 高温・多湿の場所に置かないでください
直射日光やストーブの熱が直接あたる場所に置くと、変形・変色・そりなどの原因となります。

■ 移動・設置において

● 移動せよときは、手足を保護している機器を取り外してから行ってください。
移動してから、手足を保護する金具のガタつきがない確認をしてください。

● 移動せよときは、ネジのゆるみや金具のガタつきがない確認をしてください。
ガタつきがあると变形・転倒する原因となります。

● キャスターで移動せよ時はゆっくりと動かしてください。床面の段差がある所は特にゆっくりと動かしてください。フローリング床の表面がわらわらいる場合、キャスターの移動跡が残る恐れがあります。

■ 屋外や浴室など、水のかかるおそれのある場所には

設置しないでください
さびや錆斑・変形の原因となります。

■ 転倒防止の処置を行ってください

転倒防止の処置を行なわないで、テレビが転倒される原因となることがあります。
必ずおじこして市販の転倒防止金具をご使用ください。

● 付属している転倒防止ロープ(荷物の場合は桂木等の織物で作られたロープ)を最小限に
食い止めながら吊り下り、おもな機器や家具等に荷物が生じた場合、一切の損害
に保護をお約束するものではありません。

■ 固定用ネジ・ショウバンドなどが緩んだまま使用しないでください
変形してテレビが倒れたり、機器が落ちたりしてけがをする恐れがあります。

